

令和6年度第1回徳山中央病院地域連絡協議会 議事概要

【日時】 令和6年7月30日（火） 19:00～19:30

【場所】 JCHO徳山中央病院本館11階会議室

【次第】

1. 開会挨拶
2. 委員紹介
3. 議題
 - (1) 徳山中央病院の現状報告
 - (2) 5月連休の救急外来状況および直近3ヶ月の病床利用率
 - (3) 新型コロナウイルス感染症の院内状況について
 - (4) 各委員からの要望等について
 - (5) その他
4. 閉会挨拶

【出席者】

末永 和宏	(周南市役所健康医療部長)
津永 長門	(徳山医師会会長)
河村 誠	(徳山歯科医師会会長)
岡田 好洋	(徳山薬剤師会会長)
中村 悟	(周南市立新南陽市民病院事務局長)
西岡 浩司	(徳山医師会病院事務長)
小林 展衣	(周南社会福祉協議会事務局長)
進賀 研次郎	(周南市社会福祉事業団事務局長)
大山 政男	(周南市自治会連合会会長)
難波 利光	(周南公立大学福祉情報学部長)
沼 文隆	(JCHO徳山中央病院院長)
三井 博	(JCHO徳山中央病院副院長)
原田 有彦	(JCHO徳山中央病院副院長)
萩野 勝司	(JCHO徳山中央病院事務部長)
西村 綾子	(JCHO徳山中央病院看護部長)

【欠席者】

越智 裕昭	(山口県周南健康福祉センター所長)
-------	-------------------

【議事概要】

(1) 徳山中央病院の現状報告

- ・令和4・5年度、令和6年度4～6月の診療実績を比較しながら報告した。

(2) 5月連休の救急外来状況および直近3ヶ月の病床利用率

- ・令和6年5月連休の救急外来状況について、前年度と比較しながら報告した。

(3) 新型コロナウイルス感染症の院内状況について

- ・新型コロナウイルス感染症での入院患者数や発熱外来の受診者数について報告した。

(4) 各委員からの質問・要望等について

(質問) 新型コロナウイルスの7月の状況はいかがか。

(回答) 時々クラスターも発生し入院患者数は増えている状況である。

(質問) コロナに効果的な対策・予防方法はあるか。

(回答) 一般的な感染対策、手洗い・うがい・消毒を心がけることが効果的である。

社会一般の規制は無くなっているが、院内はマスクの着用を義務としている。

(質問) 医師の働き方改革に対する今後の見通しはいかがか。

(回答) 最終的には医師数を増やす必要があると考えており、当院は実際医師数を増やしている。また、タスクシフト・タスクシェアを進め、特定及び認定ナースの増員を図っている。

(質問) 6月末に介護老人保健施設を閉設したことによる問題等はあるか。

(回答) 入所者の受け入れ先施設等も確保し、特に問題は無かった。

(質問) 入院面会制限に関する今後の見通しはいかがか。

(回答) 現在、予約制で人数と時間の制限をしている状況である。以前のような、いつでもどなたでも来てくださいますというところまでは戻しにくく、感染のリスクを考えるとある程度の制限は今後もしばらく続くと考えている。

(5) その他

(事務局からの連絡)

委員の氏名、役職、議事録、ご意見に対する対応状況等を徳山中央病院ホームページにて公開することが了承された。

次回は来年2月頃を予定。

以上